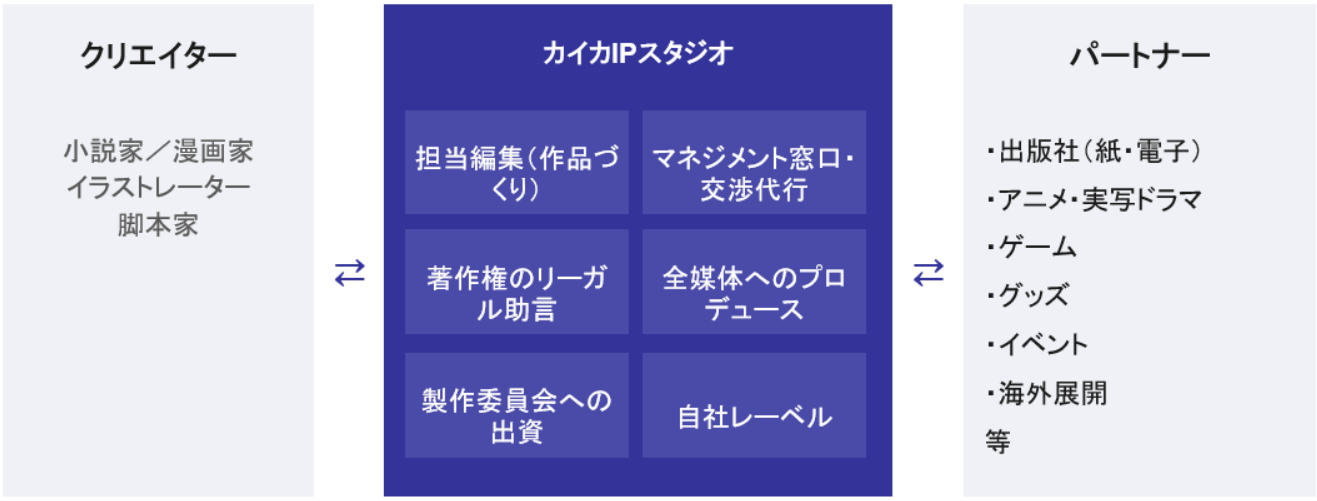
2026 年 10 月 28 日

株式会社カイカフィナンシャルホールディングス
代表取締役社長　鈴木　伸

【「カイカ IP スタジオ」始動】
作家エージェント・IP プロデュース事業を開始



審査制 NFT ローンチパッド「INO Fine」を運営する株式会社カイカフィナンシャルホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木 伸、以下「当社」）は、2026 年 11 月 1 日付で商号を「株式会社カイカ IP スタジオ」（以下「カイカ IP スタジオ」）に変更いたしますので、お知らせいたします。
あわせてカイカ IP スタジオは、小説家・漫画家をはじめとするクリエイターの側に立ち、編集・マネジメント・IP（知的財産）プロデュースを担う作家エージェント事業を開始し、さまざまな出版社や各種メディア等と連携して作家 IP の売り出しに取り組みます。

１．商号変更の概要

旧商号	株式会社カイカフィナンシャルホールディングス
新商号	株式会社カイカ IP スタジオ
変更日	2026 年 11 月 1 日
英文商号	CAICA IP Studio Inc.
所在地・代表者	変更なし

２．変更の理由

当社はこれまで、暗号資産交換所の運営で培った経験を基盤に、金融・Web3 事業を統括する中間持株会社として審査制 NFT ローンチパッド「INO Fine」を運営し、株式会社実業之日本社との「NFT 漫画プロジェクト」を第 12 弾まで展開するとともに、2026 年 5 月には作家描き下ろしグッズの「INO Fine GOODS STORE」を開設してまいりました。

これらの取り組みを通じて、作品づくりへのファン参加、出版に向けた資金調達、グッズ展開など、クリエイターの IP を企画し、広げるためのノウハウと、作家とのネットワークを蓄積してまいりました。今後はこれらを活かし、事業の中心を金融から IP の創出及び展開へ移すことから、その事業内容を表す商号へ変更いたします。

３．新事業（作家エージェント・IP プロデュース事業）の概要

事業開始日：2026 年 11 月 1 日

カイカ IP スタジオは、小説家・漫画家・イラストレーター・脚本家などのクリエイターとマネジメント契約を結び、作品ごとに最適な媒体・パートナーを選んで交渉することで、IP の価値の最大化を図ります。

契約は、作家の活動全体を包括的にプロデュースする形態のほか、作品やプロジェクトごとに締結する形態にも対応し、作家の意向に応じて選べるようにいたします。

機能	内容	活用する資産・連携先
編集・マネジメント	担当編集による作品づくりの伴走、マネジメント窓口・交渉代行	出版社の編集者との連携
資金調達・出資	クラウドファンディング等による制作資金の調達、製作委員会への出資	INO Fine、NFT 漫画プロジェクトで培ったノウハウ
ライツ・プロデュース	出版、ウェブトゥーン、アニメ・実写、ゲーム・グッズ・海外など全媒体への展開と交渉、自社レーベルでの刊行	登録制の外部作家プール、出口パートナー（出版社・ウェブトゥーン等）
法務・著作権	著作権のリーガル助言、NFT を活用した新しい著作権の仕組みの提案	CAICA グループの Web3 技術

カイカ IP スタジオは、コンサルティングフィーやライセンス料などを収益源とし、作家の側に立って資金・編集・宣伝・ライツの機能を一体で担う点を特長とします。CAICA グループが持つ Web3 技術を活用して、NFT による出版印税への個人投資の仕組みについても提案してまいります。

４．出版社との連携

出版業界では、2025 年の紙の出版物の推定販売金額が 9,647 億円と 1975 年以来の 1 兆円割れとなる一方、電子出版は 5,815 億円に拡大するなど（全国出版協会・出版科学研究所調べ）、電子化や EC の広がりによって作家・作品の展開先が多様化しています。

カイカ IP スタジオは、出版社と連携し、作家・作品ごとに最適な媒体を見極め、出版社やウェブトゥーンなどの出口パートナーへの営業を行います。

以上

【会社概要】

株式会社カイカフィナンシャルホールディングス

（2026 年 11 月 1 日より株式会社カイカ IP スタジオ）

代表取締役社長　鈴木　伸

東京都港区南青山五丁目 11 番 9 号

https://www.caica.jp/cfhd/

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社カイカフィナンシャルホールディングス

E-MAIL：inofine@caica.jp